

# VSP 使用法 (2026 修正版)

VSP は大きく次の二つに分かれています。

- Plot a Quick Chart
- Advanced Options

以下は私が眼視の星図を作成する時の使い方です。入力は英数字です。日本語の全角は通らないでしょう (多分・・)。

## Plot a Quick Chart

で、まず最初の

**What is the Name, Designation or AUID of the object?**

に、星の名前を入れます。順番は、星の名前が先、星座が後です。

**R Sct**

といった具合です。Plot a Quick Chart のほかの欄は無視して OK ですが、この欄には必ず星の名前を入れて下さい。Sct R という順番は受付られません。

次に **Advanced Options** に行きます。

## Field of View

作る視野の広さを「分」でいれます。ただし、0'と 1200'の間。最大 20 度角の星図が作れます。

## Magnitude Limit

表示させる極限等級を入れます。あまり大き数字をいれると表示に時間がかかりますので視野の広さに合わせて決めて下さい。双眼鏡の視野程度なら 8 か 9 で十分でしょう。視野に合わせて適宜選択ですね。

## Resolution

作成する星図の印刷時の解像度 (dpi) です。デフォルトは 150dpi。

**What will the title for this chart be?**

この星図のタイトルですので、星の名前を入れて下さい。

**What comments should be displayed on this chart?**

タイトルの下に印刷するコメントを入れられます。無視して OK。使ったことはありませんが、日本語は通らないと思います。

**What North-South Orientation Would You Like? \***

**What East-West Orientation Would You Like? \***

この二箇所は星図の向きを指定しますので、北を上にするか下にするか、東を右にするか左にするか、希望する向きにチェックを入れて下さい。

**Would You Like to Display a DSS Chart?**

これは Digital Sky Survey の写真で星図を作るかどうかを決めます。私はいつも NO です。

**Should Other Variable Stars Should Be Marked?**

希望する変光星以外の同じ視野内の変光星を表示するかどうかを決めます。No なら希望する変光星のみ。Yes (All in VSX) や Yes (All in AID) にすれば、視野内にそれらの星を表示します。

**Would You Like All Magnitude Labels To Have Lines?**

光度表示のある星に、等級表示の数字から線を引くかどうかです。

**Would you like a special chart?**

双眼鏡用に適した比較星を表示するか (Binocular)、測光用の標準星 (Standard Field) のみ表示させるかを決めます。None の場合は眼視用 (デフォルト?) です。

**Select which filters to display (Photometry Only)**

これは測光する方がどのバンドの光度が欲しいかを選びます。何もしなければ V バンドの光度が表示されます。私は使った事ありません。測光しないので・・・

以上を設定したら **Plot Chart** をクリックするだけです。クリックすると星図が表示されますので、印刷したいときはその星図をクリックして下さい。別ウィンドウで同じ星図が表示されます。それをドラッグ&ドロップして PNG ファイルとして保存するか、印刷すれば終わりです。